

2022年度商社リーグ 代表者引継会議 議事録

日時	2022年8月1日(月)19:30-20:30
会場	ZOOM
出席チーム	下記参照
欠席チーム	なし
議事録	伊藤忠丸紅鉄鋼/普勝、満井

議題	出席者
1 2022年商社リーグについて	役員会 北川、高柳、飯山、辻村、浅井
2 運営主幹事、副幹事からのコメント	伊藤忠商事 山田 日鉄物産 駒形、吉澤、竹内
3 チーム代表者からのコメント	伊藤忠丸紅鉄鋼 普勝、満井 阪和興業 小松、今井、中屋、中野
4 役員会からのコメント	兼松 田村、伊東、齋藤、曾根原 丸紅 児谷、安井、安藤
5	住友商事 堀本、倉持 三井物産 梶野
6	双日 佐藤、西田、中井 JFE商事 小笹、椎原、池田
7	豊田通商 中川
8	
9	
10	

1 対応事項	内容	期日/担当
① 開幕前各種申請	①チームデータ登録申請、②大会参加費振込(18万円)	8月5日迄/各チーム
②		
③		

2 決定事項	内容	期日/担当
①		
②		
③		

3 情報共有及び注意喚起事項	内容	期日/担当
①		
②		
③		

4 意見交換及び審議事項	内容	期日/担当
①		
②		
③		

5 講義及びその他	内容	期日/担当
①		
②		
③		

<内容>

議題1 2022年度商社リーグについて(役員会：丸紅/北川氏)

- 商社リーグの概要について
 - ・商社リーグは50年以上の歴史をもち、自主運営で成り立っているリーグである。
 - ・25年前に転換点を迎えたが、これからは今後の25年に向けてを考えていかなければいけない時期に来ている。
 - ・コアバリューとしての4つのPについて改めて説明。中でもProfessionalismは自主運営のリーグ運営において非常に重要。
- 2022年商社リーグ主要項目について
 - ・参加チームは11チーム(前年度+1チーム、日鉄物産が復帰、三菱商事は引き続き辞退)。
 - ・リーグ戦については1部5チーム、2部6チームの総当たり、カップ戦は1部5チーム、2部上位3チームのトーナメント。
 - ・2022年度試合数は35試合を予定(昨年度の20試合から1.75倍)。リーグ戦の開幕は9月を予定(前年度は11月)。
 - ・参加費用は昨年度と変わらず18万円、振込は遅滞なくお願いしたい。
- 運営要綱の変更項目
 - ・チームデータの変更について記載の不備を修正(試合実施の先月金曜日の申請という記載になっていたものを当月へ修正)。
 - ・別紙Ⅰ、Ⅱをリーグ戦用に修正(2部制、昇格・降格あり、チャンピオンズカップ開催等)。
 - ・別紙Ⅲは変更ないが、改めて各チーム内容を確認してお願いしたい。別紙Ⅴは削除。
- 幹事マニュアルについて
 - ・今年の主幹事は丸紅、主幹事補佐は伊藤忠商事(合宿は今年はない)。副幹事は豊田通商、阪和興業、伊藤忠丸紅鉄鋼。
- 商社リーグの概要について"NEXT 25"
 - ・過去25年は金田会長のリーダーシップを中心に運営されてきた(グラウンド確保、人材確保等々)。
 - ・今後は属人的なリーグ運営から脱却する必要あり。持続可能なリーグ経営のための3つのStrategyを立案している。
 - ・1つの取組として商社リーグのブランドカラー、ロゴを新たに作成した。各種資料にも活用。

議題2 運営主幹事、副幹事からのコメント

伊藤忠丸紅鉄鋼/普勝 副幹事(ML管理、議事録作成)

- ・副幹事の担当は一昨年度に次いで2回目。ML管理と議事録作成対応は初めて故、Professionalismを意識して対応する。
阪和興業/米津 副幹事(チームデータ管理)
- ・早速代表者名簿の遅滞ない提出を頂き感謝。Punctualな対応を意識し、漏れのなく副幹事業務を遂行していく。
豊田通商/中川 副幹事(試合結果集計)
- ・昨年度はご迷惑をお掛けする部分もあったが、副幹事業務の対応を着実にいき、試合も盛り上げていきたい。
試合結果集計は皆様の協力あってこそ成り立つものなので、ご協力をお願いしたい。
伊藤忠商事/山田 主幹事補佐(カップ戦運営)
- ・徐々に開催されるカップ戦の運営を担うことになるため、漏れなく正確に対応していきたい。
丸紅/安井 主幹事(リーグ戦運営)
- ・歴史ある商社リーグをより面白くできるよう、ベストを尽くしてプレーも運営もレベル高くやっていきたい。ご協力のほどお願いしたい。

議題3 チーム代表者からのコメント

日鉄物産/竹内

- ・昨年参加できなかった分良い結果を残したい。運営面も着実に対応する。世代も変わったので、若手含め商社リーグのことを考えて参加する。
人繰りは若手中心で人数を揃えており、今のところ懸念はない。

豊田通商/中川

- ・昨年度はメンバー不足でOBに近いメンバーが参加。新入社員も4人入り、中途社員やグループ会社にも声をかけてメンバー増やしている。
7月に企画した練習はコロナで流れ、また家族持ちで参加見送りたい人いる点が懸念。良い試合ができるようにメンバーのレベルを上げていく。

JFE商事/椎原

- ・昨年度のメンバーが引き続き中心となる。昨年は固まったメンバーでしっかり動けていたので、今年もその流れで活動し良い結果を残したい。

阪和興業/中野

- ・チーム事情は昨年メンバーに加え、期待できる選手が入ってきた。何度か練習もしており、コンディション上げていく。
試合に限らずProfessionalismを意識して試合も運営も高いレベルでやっていきたい。

伊藤忠丸紅鉄鋼/普勝

- ・そろそろ1部昇格を果たしたいので、メンバーを揃えて狙っていく。新入社員は採用人数の関係で少ないが、既存メンバーが固まって残っている。
事務面も完璧にした上でやっていきたい。会社のコロナ対応方針変更で参加不可の懸念はあるが、参加できる限りはベストを尽くす。

双日/佐藤

- ・昨年度は運営の漏れもなく2部優勝、充実したシーズンとなった。今年は昇降格もあるので昇格を目標とする。
コロナもあり活動できていないのでTM等で他チームと関係気づきたい。TMの相手探しているときは是非声をかけて頂きたい。

兼松/田村

- ・前年度は役員会ははじめ関係者にご迷惑をおかけしたこともあり、改めて運営要綱の読み直しやリーグに関わるという主体性を持ちながらやる。
自社グラウンドが売却されてしまったが、都内や千葉のグラウンドは会社として登録しているので、その点でも貢献したい。
今年は昇降格があり、Pride、Passionがぶつかり合う大会になる。練習や練習試合で強度上げてやっていく。

丸紅/安藤

- ・チーム事情は参加している都リーグでも好調なので、勢いそのままに盛り上げていきたい。運営面でも不備の無いようやっていきたい。

住友商事/堀本

- ・コロナもあり人集めに苦戦しているため都リーグも思うような成績は残せていないが、商社リーグはチーム一丸となって戦ってきたい。

三井物産/梶野

- ・運営については遅滞なく対応していく。リーグ戦は昨年が1部2位だったが、新入社員も4-5人入っており、優勝を目指している。

伊藤忠商事/山田

- ・メンバーの世代交代があまり進んでいないが、新入社員でも期待できる人材がいるため、上手く融合して連覇を成し遂げたい。

議題4 役員会から

丸紅/浅井

- ・前年度まで役員であった高橋氏に代わり今年度から役員として参加。徐々に昇格・降格のあるリーグ戦であり非常に楽しみにしている。

三井物産/辻村

- ・コメントを聞いていて改めてリーグが各チームに支えられていること実感。
今年度もお互いに勝負はバチバチやりつつ、運営は協力してやっていきたい。
オペレーションの改善等については皆でアイデアを出しながら取り組んでいきたい。

住友商事/飯山

- ・今年度は昇降格が復活したため、より高いレベルのサッカーや運営を期待したい。北川さんからNEXT25について説明があったが、
実現に向けてはリーグの盛り上げの実現が非常に重要だと考える。各チーム熱い戦いを繰り広げ盛り上げて頂きたい。

伊藤忠商事/高柳

- ・コロナ禍もあり人繰りが苦しいチームも出てくると思うが、チームデータの登録期限である毎月第一金曜日は遵守して頂きたい。
取り急ぎ、チームデータの提出と参加費用の振り込みは遅滞なく対応頂きたい。昇降格もあるので熱い試合をしたい。

丸紅/北川

- ・改めて各チームのコメントを聞いて、いよいよ開幕かと気が引き締まる思い。あと開幕するまで1か月あるので、チームとしてしっかり準備を行い、
コロナ感染者での不参加等が無いベストメンバーで戦ってもらえることを望んでいる。

以上